

単元名 表を使って考えよう

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 2つの観点からの情報を二次元の表で整理することを理解し、表に整理することができる。
(2) 情報を二次元の表などに整理して、考えることができる。
(3) 二次元の表などに整理して考えようとする。

標準的な展開例

04040302_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 問題に示された条件を、表を用いて2つの観点から分類整理して解決する。[p. 70・p. 71]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の学習課題をつかむ。 ★ 2つのことがらを表に整理して調べよう。 ○ 昼食で食べたい果物調べの表を作る。 ○ おにぎり、お茶を選んだ人調べの表を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 示された条件を二次元の表に分類整理した表を作らせる。 ・ 町名と果物名に分類整理した表を作らせ、合計の数が合うかどうかを確認させる。 <p>【評】 示された条件の表を作る活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p>

【 備 考 】

文章題において、情報を二次元の表に分類整理して解法を考えることを通して、2つの観点の組み合わせを考えて問題を解くことができるようにする。また、用いた表や考え方を生活や学習に活用しようとする態度を養う。